

1 施策検討の考え方

府中市地域公共交通の基本的な方針（望ましい姿）を実現するために設定した目標を達成するための施策の検討にあたって、次のとおり考え方を整理した。

- (1) 施策・事業は、常に基本的な方針（望ましい姿）の実現を意識して検討を行う。
- (2) 施策は、1つの目標に対し、3つの公共交通の階層ごとに検討し、有機的に連携するよう検討を行う。
- (3) 施策は、階層ごとに複数を組み合わせるなど、目標達成のために多角的な検討を行う。
- (4) 各事業者が個別に行う取組みについても、可能な限り施策・事業として位置付け、計画の方向性に合致する場合には各種支援等を検討する。

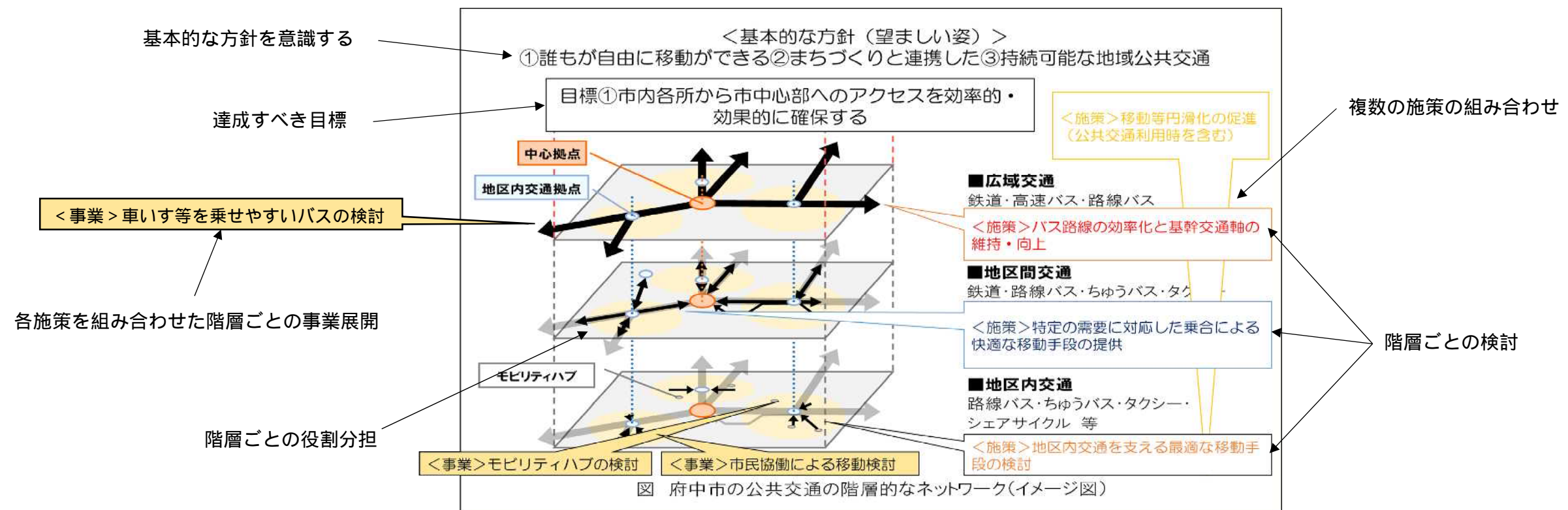
2 施策（案）一覧

施策検討の考え方に基づき、次ページ以降の整理表を用いて各目標ごとの施策を検討した結果、次の12の施策（案）に整理した。

No.	施策名	性質	階層における施策の展開イメージ		
			地区内交通	地区間交通	広域交通
施策1	バス路線の効率化と基幹交通軸の維持・向上	面			
施策2	複数交通モードの接続性の向上	点	●	●	
施策3	移動等円滑化の促進（公共交通利用時を含む）	面			
施策4	特定の需要に対応した乗合による快適な移動手段の提供	線		↔	
施策5	地区内交通を支える最適な移動手段の検討	面			
施策6	広域・地区間交通におけるアクセシビリティの向上	線		↔	
施策7	市民・企業・団体等との協働による移動手段の検討	面			
施策8	デジタル技術活用による交通サービスの効率性・利便性の向上	点	●	●	●
施策9	公共交通を利用しやすい環境（ハード面）の整備推進	点	●	●	●
施策10	公共交通関係者間の継続的な情報共有	面			
施策11	自家用車からの段階的な転換	面			
施策12	公共交通の脱炭素化の推進	面			

3 施策検討のイメージ

施策検討の考え方に基づき、検討した場合の施策展開のイメージは、次のとおりである。



施策・事業の検討整理表 1

目標	市内各所から市中心部へのアクセスを効率的・効果的に確保する
解決される課題	・鉄道・路線バス・ちゅうバスの重複解消に向けた役割分担が必要
	・移動ニーズに合わせたちゅうバスの見直しが必要
	・中心市街地内の回遊性を高めるための検討が必要

計画の基本的な方針との整合

計画目標		指標	施策・事業検討の方向性	階層	施策（案）	事業（案）	誰もが自由に移動ができる			まちづくりと連携した		持続可能な地域公共交通			
大項目	小項目	数値指標（案）					交通弱者の移動が確保された公共交通	若者や子育て世代も移動しやすい公共交通	来訪者も円滑に移動できる公共交通	福祉や観光などの他分野と連携した公共交通	まちの変化や新たな拠点と連携した公共交通	デジタル技術の発展と連携した公共交通	財政負担が適正化された公共交通	市民、事業者等と協働でつくる公共交通	脱炭素社会の実現に寄与する公共交通
市内各所から市中心部へのアクセスを効率的・効果的に確保する	鉄道・路線バス・コミュニティバス等の連携・役割分担により市中心部への移動を確保する。	(施策を踏まえて検討)	路線バス、ちゅうバスの重複解消等により市中心部への移動を支える公共交通を効率的に維持するほか、日常生活圏から最寄の鉄道駅等と市中心部に接続する公共交通への移動手段を検討する。	広域交通	バス路線の効率化と基幹交通軸の維持・向上	地域公共交通利便増進実施計画（仮ちゅうバス改善計画） 検討部会設置									
				地区間交通	バス路線の効率化と基幹交通軸の維持・向上 複数交通モードの接続性の向上	地域公共交通利便増進実施計画（仮ちゅうバス改善計画） 検討部会設置 ダイヤ調整等									
				地区内交通	バス路線の効率化と基幹交通軸の維持・向上 複数交通モードの接続性の向上	地域公共交通利便増進実施計画（仮ちゅうバス改善計画） 検討部会設置 ダイヤ調整等									
	中心部での移動のしやすさ、回遊性の向上を図る	(施策を踏まえて検討) (例) 休日の（けやき並木の）歩行者交通量（中心市街地活性化ビジョン指標） 交通利用者アンケートにおける子育て世代、移動制約者の満足度 観光時増便数 マイクロモビリティの利用者数	中心市街地の活性化に寄与するため、デジタル技術を活用した来訪者も移動しやすい環境整備やマイクロモビリティの導入検討のほか、少数の乗合による地区間移動や電車・バスでの車いすやベビーカーの積載のしやすさの向上など、誰もが中心部まで、及び中心部において移動しやすい環境をつくる。	広域交通	デジタル技術活用による交通サービスの効率性・利便性の向上 移動等円滑化の促進（公共交通利用時を含む）	市内交通情報のデジタル化車いす、ベビーカー等の公共交通での移動しやすさの向上 駅等におけるベビーカーレンタルサービスの促進									
				地区間交通	特定の需要に対応した乗合による快適な移動手段の提供 移動等円滑化の促進（公共交通利用時を含む）	乗合タクシーの検討 車いす、ベビーカー等の公共交通での移動しやすさの向上									
				地区内交通	地区内交通を支える最適な移動手段の検討 移動等円滑化の促進（公共交通利用時を含む）	シェアサイクル、電動車いす等の活用 府中駅・府中本町駅間の移動手段の検討 移動等円滑化促進方針等									

(凡例) 別計画 市と事業者と協議で検討

施策・事業の検討整理表 2

目標	日常生活圏域内における生活・移動をより便利にする
解決される課題	・日常生活圏内の公共交通の利便性が低い地域が存在
	・交通弱者の日常生活を支える交通サービスが必要
	・市縁辺部を中心に公共交通空白地域・不便地域が点在

計画の基本的な方針との整合

計画目標		指標	施策・事業検討の方向性	階層	施策（案）	事業（案）	誰もが自由に移動ができる			まちづくりと連携した		持続可能な地域公共交通			
大項目	小項目	数値指標（案）					交通弱者の移動が確保された公共交通	若者や子育て世代も移動しやすい公共交通	来訪者も円滑に移動できる公共交通	福祉や観光などの他分野と連携した公共交通	まちの変化や新たな拠点と連携した公共交通	デジタル技術の発展と連携した公共交通	財政負担が適正化された公共交通	市民、事業者等と協働でつくる公共交通	脱炭素社会の実現に寄与する公共交通
日常生活圏域内における生活・移動をより便利にする	日常生活を支える圏域内の移動手段の充実に向け、身近な生活の利便性の向上、地区内の交流・経済活動の促進を図る	（施策を踏まえて検討） 他市へのコミバスの連絡数 買い物、通院時における地域公共交通の利用割合	市内外を問わず、日常生活圏域内の商業施設での買物等の利便性が向上するようバス路線等の検討を行うほか、高齢化が進んだ際に、文化センター等で市民活動等が低迷しないよう、市民協働による地区内交通の充実などを検討する。	広域交通	-	-									
				地区間交通	バス路線の効率化と基幹交通軸の維持・向上 広域・地区間交通におけるアクセシビリティの向上	地域公共交通利便増進実施計画（仮ちゅうバス改善計画） 検討部会設置 近隣他市との広域連携に関する協議									
				地区内交通	地区内交通を支える最適な移動手段の検討 市民・企業・団体等との協働による移動手段の検討	シェアサイクル、電動車いす等の活用 スーパー、病院等との協働による新たな移動手段の導入検討 市内企業等との協働による経済活動の活性化と交通の連携 市民活動施設への新たな移動手段の導入検討									
	公共交通空白・不便エリアにおける最適な移動手段を検討する	（施策を踏まえて検討） 鉄道、バス以外の交通手段を加味した市域中で公共交通空白・不便エリアが占める割合	残された公共交通空白・不便地域における日常的な移動ニーズについて、市民、事業者との協働、近隣市などとの連携による移動手段の確保を検討する。	広域交通	-	-									
				地区間交通	バス路線の効率化と基幹交通軸の維持・向上 広域・地区間交通におけるアクセシビリティの向上	地域公共交通利便増進実施計画（仮ちゅうバス改善計画） 検討部会設置 近隣他市との接続性向上に関する協議									
				地区内交通	地区内交通を支える最適な移動手段の検討 市民・企業・団体等との協働による移動手段の検討	シェアサイクル、電動車いす等の活用 スーパー、病院等との協働による新たな移動手段の導入検討 市内企業等との協働による経済活動の活性化と交通の連携 市民協働による新たな移動手段の導入検討									

（凡例） 別計画 市と事業者と協議で検討

施策・事業の検討整理表 3

目標	地区間や市外への移動の利便性を維持向上する	
解決される課題	・日常生活圏内の公共交通の利便性が低い地域が存在	・市縁辺部において、隣接地の商業施設までの交通サービスが不十分
	・市縁辺部を中心に公共交通空白地域・不便地域が存在	・広範囲から利用が見込まれる施設が市中心部以外にも立地
	・最寄り駅まで公共交通で便利に移動しにくい地域が存在	

計画の基本的な方針との整合

計画目標		指標	施策・事業検討の方向性	階層	施策（案）	事業（案）	誰もが自由に移動ができる			まちづくりと連携した		持続可能な地域公共交通				
大項目	小項目	数値指標（案）					交通弱者の移動が確保された公共交通	若者や子育て世代も移動しやすい公共交通	来訪者も円滑に移動できる公共交通	福祉や観光などの他分野と連携した公共交通	まちの変化や新たな地点と連携した公共交通	デジタル技術の発展と連携した公共交通	財政負担が適正化された公共交通	市民、事業者等と協働でつくる公共交通	脱炭素社会の実現に寄与する公共交通	
地区間や市外への移動の利便性を維持向上する	鉄道駅を中心とした鉄道・バス等の交通ネットワークと交通結節点での各モード間の連携・接続を図る	（施策を踏まえて検討）	各事業者間の協議等により、異なる交通モード間の乗り継ぎを快適にする取り組み推進する。	広域交通	複数交通モードの接続性の向上	ダイヤの調整 乗換案内表示の改善 乗り場位置の調整 など 府中駅・府中本町駅における各交通手段の乗継のしやすさの向上を検討										
				地区間交通	複数交通モードの接続性の向上	ダイヤの調整 乗換案内表示の改善 乗り場位置の調整 など 各駅における各交通手段の乗継のしやすさの向上を検討										
				地区内交通	複数交通モードの接続性の向上	ダイヤの調整 乗換案内表示の改善 乗り場位置の調整 など モビリティハブの検討 近接駅間移動手段の検討										
	隣接市との連携による市外への買い物等の利便性向上を図る	（施策を踏まえて検討）	隣接市の駅や商業施設への接続を考慮することが望ましい地区について、バス路線等の検討や市民、事業者等との協働による移動手段の確保を検討する。	広域交通	-	-										
				地区間交通	バス路線の効率化と基幹交通軸の維持・向上 広域・地区間交通におけるアクセシビリティの向上	地域公共交通利便増進実施計画（仮ちゅうバス改善計画） 検討部会設置 近隣他市との広域連携に関する協議										
				地区内交通	地区内交通を支える最適な移動手段の検討 市民・企業・団体等との協働による移動手段の検討	スーパー、病院等との協働による新たな移動手段の導入検討 市内企業等との協働による経済活動の活性化と交通の連携										
	市内の主要拠点へのアクセス性向上を図る	（施策を踏まえて検討）	移動ニーズの高い主要拠点について、実際の需要とのバランスを踏まえながら、既存交通モードの接続性向上やバス路線等の再編、新たな手段等を含め、アクセス性の向上を検討する。	広域交通	複数交通モードの接続性の向上	ダイヤの調整 乗換案内表示の改善 乗り場位置の調整 など モビリティハブの検討 複々線・立体化										
				地区間交通	バス路線の効率化と基幹交通軸の維持・向上 広域・地区間交通におけるアクセシビリティの向上	地域公共交通利便増進実施計画（仮ちゅうバス改善計画） 検討部会設置 近隣他市との連携協議 主要拠点への輸送手段検討 多摩モノレール										
				地区内交通	地区内交通を支える最適な移動手段の検討 市民・企業・団体等との協働による移動手段の検討	スーパー、病院等との協働による新たな移動手段の導入検討 市内企業等との協働による経済活動の活性化と交通の連携										

（凡例） 別計画 市と事業者と協議で検討

施策・事業の検討整理表 4

目標	年齢やライフステージ・身体状況等によらず、市民が必要な移動ができるようにする
解決される課題	・交通弱者の日常生活を支える交通サービスが必要

計画の基本的な方針との整合

計画目標		指標	施策・事業検討の方向性	階層	施策（案）	事業（案）	誰もが自由に移動ができる			まちづくりと連携した		持続可能な地域公共交通					
大項目	小項目	数値指標（案）					交通弱者の移動が確保された公共交通	若者や子育て世代も移動しやすい公共交通	来訪者も円滑に移動できる公共交通	福祉や観光などの他分野と連携した公共交通	まちの変化や新たな拠点と連携した公共交通	デジタル技術の発展と連携した公共交通	財政負担が適正化された公共交通	市民、事業者等と協働でつくる公共交通	脱炭素社会の実現に寄与する公共交通		
年齢やライフステージ・身体状況等によらず、市民が必要な移動ができるようにする	あらゆる市民への最適な交通サービスを提供する	(施策を踏まえて検討)	市外からの来訪や地区間の移動需要に最適な交通サービスを選択できるようデジタル技術の活用を検討するとともに、体調不良時の少数の乗合や高齢者のみを利用する市民協働による移動手段の検討など、個人の状況に関わらず公共交通が利用しやすい体制の整備を行う。	広域交通	デジタル技術活用による交通サービスの利便性の向上	MaaS導入の検討 案内板のデジタル化推進 車内案内のデジタルサイネージ化・多言語化の検討											
				地区間交通	特定の需要に対応した乗合による快適な移動手段の提供	少数乗合の移動手段の検討 車内案内のデジタルサイネージ化・多言語化の検討											
				地区内交通	デジタル技術活用による交通サービスの利便性の向上	シェアサイクル、電動車いす等の活用 福祉有償運送の利用促進 ○市民協働による移動手段の検討											
	まちづくりや福祉分野との連携を図る	(施策を踏まえて検討)		まちづくり拠点整備や道路整備などの最新の動向と移動手段を連携するほか、バリアフリーの推進を含め、移動しやすい環境整備を通じて健康など市民の生活の質の向上を図る。	広域交通	広域・地区間交通におけるアクセシビリティの向上	多摩メディカルキャンパス等拠点へのアクセスの向上 新たな拠点や都市計画道路の整備状況に合わせた交通網の柔軟な見直し										
					地区間交通	移動等円滑化の促進（公共交通利用時を含む）	モビリティハブ・交通結節点までの新たな移動手段の導入検討 新たな拠点や都市計画道路の整備状況に合わせた交通網の柔軟な見直し										
					地区内交通	広域・地区間交通におけるアクセシビリティの向上	移動等円滑化促進方針・バリアフリー基本構想 分倍河原駅交通戦略 基地等跡地										

(凡例) 別計画 市と事業者と協議で検討

施策・事業の検討整理表 5

目標	誰もが安心・快適に移動できるようにする	
解決される課題	・鉄道駅のバリアフリーやバスの待合環境などの改善が必要	・利便性向上に向けたデジタル技術活用の検討が必要
	・市内の公共交通に関する情報が分散	・自転車の利用環境の改善に向けた取組の検討が必要

計画の基本的な方針との整合

計画目標		指標	施策・事業検討の方向性	階層	施策（案）	事業（案）	誰もが自由に移動ができる			まちづくりと連携した			持続可能な地域公共交通			
大項目	小項目	数値指標（案）					交通弱者の移動が確保された公共交通	若者や子育て世代も移動しやすい公共交通	来訪者も円滑に移動できる公共交通	福祉や観光などの他分野と連携した公共交通	まちの変化や新たな拠点と連携した公共交通	デジタル技術の発展と連携した公共交通	財政負担が適正化された公共交通	市民、事業者等と協働でつくる公共交通	脱炭素社会の実現に寄与する公共交通	
誰もが安心・快適に移動できるようにする	鉄道駅におけるホームドア整備などバリアフリー化を推進する	（施策を踏まえて検討） 鉄道駅におけるホームドアの設置数（第7次総合計画）	鉄道駅におけるホームドア整備、踏切の改善など公共交通利用環境におけるバリアフリー化に向けたハード整備を推進する。	広域交通	公共交通を利用しやすい環境（ハード面）の整備推進	鉄道駅整備事業（ホームドア等） 踏切の安全対策										
				地区間交通	公共交通を利用しやすい環境（ハード面）の整備推進	各事業者の施策を推進 ユニバーサル化補助制度 福祉有償運送事業の活用										
				地区内交通	公共交通を利用しやすい環境（ハード面）の整備推進 移動等円滑化の促進（公共交通利用時を含む）	移動等円滑化促進方針・バリアフリー基本構想										
	安全・安心で分かりやすく快適な交通環境を提供する	（施策を踏まえて検討） バス停における待合環境の整備数	ベンチや屋根の設置、安全に不安のある停留所の改善、デジタル技術を活用した案内の充実など、バス停等における快適な待合環境の整備のほか、自転車の安全利用など交通安全啓発を推進する。	広域交通	公共交通を利用しやすい環境（ハード面）の整備推進 デジタル技術活用による交通サービスの効率性・利便性の向上	鉄道駅におけるバス、タクシー待ち環境の改善 デジタル化の推進										
				地区間交通	公共交通を利用しやすい環境（ハード面）の整備推進 デジタル技術活用による交通サービスの効率性・利便性の向上	バス待ち環境整備の推進（補助制度の検討など） 危険な停留所の安全対策										
				地区内交通	公共交通を利用しやすい環境（ハード面）の整備推進 デジタル技術活用による交通サービスの効率性・利便性の向上	地域公共交通利便増進実施計画（ちゅうバス改善計画（仮））										
	デジタル技術の活用により、公共交通サービスの利便性の向上を図る	（施策を踏まえて検討）	乗降データ、GTFSデータ等の活用により、効率的運行、利用者利便の向上など、デジタル技術を用いたサービスの充実を検討する。	広域交通	デジタル技術活用による交通サービスの効率性・利便性の向上	MaaS、自動運転等の最新技術の調査研究 オープンデータ化の促進										
				地区間交通	デジタル技術活用による交通サービスの効率性・利便性の向上	利用者データの収集検討 ちゅうバス車内広告、総合案内板のデジタルサイネージ化 MaaS等の最新技術の調査研究 オープンデータ化の促進										
				地区内交通	デジタル技術活用による交通サービスの効率性・利便性の向上	新たなモビリティの検討 自動運転技術の調査研究 オープンデータ化の促進										

(凡例) 別計画 市と事業者と協議で検討

施策・事業の検討整理表 6

目標	交通サービスを将来に渡り提供できるようにする
解決される課題	・移動ニーズに合わせたちゅうバスの見直しが必要
	・脱炭素社会の実現に向けた取組の検討が必要

計画の基本的な方針との整合

計画目標		指標	施策・事業検討の方向性	階層	施策（案）	事業（案）	誰もが自由に移動ができる		まちづくりと連携した		持続可能な地域公共交通		
大項目	小項目	数値指標（案）					交通弱者の移動が確保された公共交通	若者や子育て世代も移動しやすい公共交通	来訪者も円滑に移動できる公共交通	福祉や観光などの他分野と連携した公共交通	まちの変化や新たな視点と連携した公共交通	デジタル技術の発展と連携した公共交通	財政負担が適正化された公共交通
交通サービスを将来に渡り提供できるようにする	財政負担とサービス充実の両立を図る	(施策を踏まえて検討) 公共交通への公的資金投入額 (地域公共交通計画等の作成と運用の手引きを参照)	ちゅうバスのルートや運賃の見直しを通して、運行経費の低減を図り、市の財政負担を減らすとともに、市民ニーズを満たすちゅうバスの運行を目指すほか、必要に応じて市民協働による交通モードとの組み合わせ等を検討することで、交通不便地域が生じないように施策を展開する。	広域交通	バス路線の効率化と基幹交通軸の維持・向上	地域公共交通利便増進実施計画 (仮ちゅうバス改善計画) 検討部会設置							
				地区間交通	バス路線の効率化と基幹交通軸の維持・向上	地域公共交通利便増進実施計画 (仮ちゅうバス改善計画) 検討部会設置							
				地区内交通	バス路線の効率化と基幹交通軸の維持・向上 市民・企業・団体等との協働による移動手段の検討	地域公共交通利便増進実施計画 (仮ちゅうバス改善計画) 検討部会設置 市内企業等との協働による経済活動の活性化と交通の連携							
	厳しい経営状況(コロナ、乗務員不足を含む)に置かれている地域公共交通の中長期的なサービス維持を図る	(施策を踏まえて検討) 公共交通の収支(収支率・収支差) (地域公共交通計画等の作成と運用の手引きを参照)	地域公共交通協議会の開催を通して、行政、市民、交通事業者等との継続的な情報共有を行い、サービス維持に必要な対策を協議するとともに、デジタル技術の活用による抜本的な構造改革も視野に調査研究を進める。	広域交通	公共交通関係者間の継続的な情報共有 デジタル技術活用による交通サービスの効率性・利便性の向上	地域公共交通協議会の開催 デジタル技術の活用検討							
				地区間交通	公共交通関係者間の継続的な情報共有 デジタル技術活用による交通サービスの効率性・利便性の向上	地域公共交通協議会の開催 デジタル技術の活用検討							
				地区内交通	公共交通関係者間の継続的な情報共有 デジタル技術活用による交通サービスの効率性・利便性の向上	地域公共交通協議会の開催 デジタル技術の活用検討							
	脱炭素社会の実現に寄与する公共交通サービスの展開、市民の意識啓発を図る	(施策を踏まえて検討) EV化したコミュニティバスの台数	市縁辺部の公共交通の充実や高齢者の免許返納の促進により、自家用車以外の交通手段を利用する機会を増加させるとともに、公共交通においても脱炭素化に寄与する車両の導入を推進していく。	広域交通	自家用車からの段階的な転換 公共交通の脱炭素化の推進	公共交通利用促進への啓発事業 免許返納者へのインセンティブ							
				地区間交通	自家用車からの段階的な転換 公共交通の脱炭素化の推進	ちゅうバスのEV等への転換 ちゅうバス改善計画							
				地区内交通	自家用車からの段階的な転換 公共交通の脱炭素化の推進	自転車走行環境の改善 地区内交通におけるグリスロ等の検討							

(凡例) 別計画 市と事業者と協議で検討